

融合と共存の北西インドをゆく 女神信仰とインド叙事詩の祭礼の期間に訪ねる



ヒンドゥー教のジャグディーシュ寺院

ファテプル・シークリー

女神祭礼の女神像

ジャイナ教のアディナータ寺院

野外劇場ラム・リーラー

北西インドの多様な宗教世界にふれる10日間。
神話を下敷きにしたふたつのヒンドゥー教祭礼も見学します。

多くの言語、多くの民族がひしめく国インド。なかでも北西インドでは、異民族の侵入とそこで生じた文化の融合の歴史が、人びとの多様な価値観を育みました。宗教も例外ではなく、4000年の歴史のなかで培われたさまざまな信仰のあり方が、人びとの生活に根づいています。本旅行では、雨季明けに、ともに9日間続くヒンドゥー教祭礼の期間にあわせて現地に赴き、諸勢力の興亡を物語る史跡や信仰の異なる宗教施設を訪ね、人びとの多様な価値観、変容する信仰のあり方をさぐります。

※ドゥルガー女神神話とインド叙事詩ラーマヤナを下敷きとするふたつの祭礼を見学します。女神信仰の盛んな地域では、昼夜を問わず祭礼プログラム(★印)を、ラーマ信仰が盛んな地域では夜、野外劇場ラム・リーラーを鑑賞することができます(☆印)。スケジュール中の★☆印をご参考ください。

旅行期間 / 参加費用 (大人2名1室利用おひとりあたり)

2018年10月13日(土) ▶ 10月22日(月) 10日間
東京・大阪発 / 東京着 旅行代金 335,000円

- 最少催行人数：15名(定員25名)〈講師・添乗員同行〉
 - お一人部屋使用料：62,000円
 - その他諸費用
 - ・空港使用料：成田空港 2,610円、関西空港 3,040円
 - ・海外空港諸税：成田発着 1,560円、関西発/成田着 3,730円
 - ・燃油サーチャージ：12,000円
- ※その他諸費用は2018年4月20日現在のもので、為替レートや原油価格の変動、税率の改訂などにより変更することがあります。

ご注意とご案内

■査証(ビザ)：インド(1,550円)、代行手数料(4,320円)、写真1枚。旅券の残存有効期間・査証欄余白は申請時6ヶ月以上・2ページ以上必要です。■気候・服装：乾季のベストシーズンにあたります。日中は半袖又は長袖シャツで過ごせますが、朝晩は冷え込みますので上着もお持ちください。■利用予定ホテル：デリー：ジェイビーシッダールタ、ロイヤルプラザ、ハンス アーグラ：ファーン、クラークス、フォーポイント・バイ・シェラトン ジャイプル：パークプライム、ラムダ、ファーン ■観光について：タージ・マハルは2015年より修復作業中です。現時点では目立った作業は行われておりませんが、今後、メインドームの修復作業に入る可能性があります。予めご了承ください。

お申込み方法

お電話にて下記に記載の、西遊旅行または国立民族学博物館友の会担当までお申し込みください。追って、お手続き書類をお送りいたします。

お申込締切は2018年8月31日(金)が目安となります。

※友の会会員でない方は、正会員(13,000円)、もしくは体験会員(4,000円)にご登録ください。詳しくは、国立民族学博物館友の会までお問い合わせください。

関連イベントのご案内 詳細は友の会HP: <https://www.senri-f.or.jp/>

〈講演会〉「ヒンドゥー教祭礼の読み解き方」

講師：三尾 稔 (国立民族学博物館教授)

【東京】2018年6月23日(土) 会場：モンベル渋谷店

【大阪】2018年7月7日(土) 会場：国立民族学博物館

※いずれも参加費500円(友の会会員：無料)。東京講演会は要事前申込。

お問い合わせ・お申込み

【研修企画】一般財団法人 千里文化財団「国立民族学博物館友の会」

TEL:06(6877)8893 担当：松本・田中

【旅行企画・実施】株式会社 西遊旅行 大阪支社

観光庁長官登録旅行業第一種607号 一般社団法人日本旅行業協会 正会員

TEL:06(6367)1391 担当：林・杉本

地 名	時刻	スケジュール
10/13(土) デリー	11:15発 17:00着	空路、東京より直行便で、大阪より香港経由でインドの首都デリーへ。着後、専用バスにてホテルへ。 ※添乗員は東京、又は大阪より同行し、デリーにて合流します。 デリー泊
10/14(日) デリー		終日デリー市内を観光します。デリーと周辺地域には、各時代の支配者層が建てた城跡や墓廟、宗教施設がこびりつきます。午前、目抜き通りチャンドニ・チョークを見学したのち、ムガル帝国3代皇帝アクバルが建設した国内最大級のモスクジャマ・マスジッドへ。午後はスィク教寺院バンガラ・サヒーブ・グルドワラーを見学します。夜は野外劇場ラム・リーラー☆を鑑賞します。 デリー泊
10/15(月) アーグラ	07:00発 11:00着	専用バスで古都アーグラへ。ムガル帝国の権力の象徴アーグラ城、5代皇帝シャー・ジャハーンが王妃を偲んで建てた墓廟タージ・マハルを見学します。 アーグラ泊
10/16(火) アーグラ (ファテプル・シークリー) ジャイプル	08:00発 15:30着	午前中、ムガル帝国の最盛期にわずか14年の間都が置かれたファテプル・シークリーを見学。その建築には、インド古来の建築様式、イスラムとヒンドゥー文化の融合を見ることができます。午後、専用バスでラージプット族の故地ラージャスターン州へ。州都ジャイプルの市街地を散策します。 ジャイプル泊
10/17(水) ジャイプル ウダイプル	07:00発 19:00着	専用バスでウダイプルへ。途中、NGOの支援により村ぐるみで手工芸を営むティロニア村を訪問。その後、カパーサン町のスーフィー聖者廟へ。この日は、廟に眠る聖者が昇天した日を記念する祭礼の日にあたります。 ウダイプル：レイクピチョラー泊
10/18(木) ウダイプル		終日ウダイプル郊外を見学。午前、ラーナクプルにあるジャイナ教のアディナータ寺院を見学。午後はパンブラ村で元領主館を訪問。館の主人とお茶の時間をともにします。夜はウダイプル市内で女神に捧げるダンス行事の様相を見学。市内と郊外、昼と夜では趣きの異なるドゥルガー女神祭礼★を見ることができます。 ウダイプル：レイクピチョラー泊
10/19(金) ウダイプル		午前、ピチョラー湖に面したシティパレスを見学。代々の王族によって増築された宮殿内にはたくさんの宝物が展示されています。午後は女神祭礼とダシェラー(ラーマ信仰祭礼の10日目)をじっくり堪能。女神祭礼では女神像を湖に沈め、ダシェラーでは魔物の紙人形が燃やされます。 ウダイプル：レイクピチョラー泊
10/20(土) デリー	午後発 夕方着	午前、ウダイプルの人びとの信仰を集めるヒンドゥー教のジャグディーシュ寺院を見学し、寺院界隈の商店街で買い物をする。夕方、空路デリーに移動します。 デリー泊
10/21(日) デリー	21:15発	終日デリー市内で過ごします。イスラム勢力の栄華をいまに伝える戦勝記念塔クトゥブ・ミナール、インド各地の手工芸を紹介する博物館サンスクリティを見学。出発まで買い物もお楽しみください。夕方、空港に移動して帰国の途につきます。 機中泊
10/22(月) 東京(成田)	08:45着	着後、解散。

■食事回数：朝8/昼8/夜7(機内食除く)

■利用予定航空会社：エア・インディア

※運輸機関のスケジュールの変更、遅延、運行の中止や道路状況などにより、宿泊地や訪問地の順序が変わったり、日程内容に変更が起こることがあります。